

Qちゃん
市内に住む小学生



キュー

Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー

つぼくら先生
相馬中央病院医師
福島医大主任教授



基準値を超える食品

Qちゃん 先生、相馬市では自分の家の畑で採れた野菜のほか野生の山菜やきのこの放射線物質の量を測定しているよね？福島第一原発事故から10年が経つけど、測定した中で食品の基準値(1キログラム当たり100ベクレル)を超えるものがあるのかな？

つぼくら先生 相馬市は自家消費野菜などの放射性物質測定を行っていて、Qちゃんが言った野菜などを市役所や各公民館で測定しているよ。

年々品目や数は減っているものの、測定する中で、いまだに基準値を超えるものはあるよ。

Qちゃん 具体的にはどんなものなの？

つぼくら先生 全て出荷制限がかかっているものでは、主に野生のキノコや山菜だね。

より具体的に令和3年2月までに測定したものをまとめてみたよ。【表】

Qちゃん そういったものは体に悪いのかな？

つぼくら先生 含まれる放射性物質の量によるよ。

例えば、基準値と同程度の放射性物質(セシウム137)を含んだ食品を大人が毎日100グラム食べるとようやく1年で0.05ミリシーベルト被ばくすると計算されるんだ。胸のレントゲン(1回あたり0.06ミリシーベルト程度)と同じくらいだから、健康に影響

があるとは考えられないね。

逆に言うと放射性物質を多く含むものを毎日食べてしまうとそれなりに被ばくしてしまうということ。だから、検査をしていない野生のキノコや山菜などは心配であれば、どのくらい放射性物質を含んでいるか確認することをお勧めするよ。

市では、今後も市役所や各公民館で自家消費野菜などの放射性物質測定を継続していくので、活用してね。

Qちゃん そうなんだね。先生ありがとう。

【表】相馬市で測定したもののうち基準値を超えた品目と件数(市内で採れたもの)

品名		基準値を超えた件数
野生のキノコ	イノハナ	42
	サクラシメジ	4
	ナラタケ	2
	マツタケ	2
	モミタケ	2
	アミタケ	1
	クリタケ	1
	センボンシメジ	1
	ビッキ	1
	フウセンモドキ	1
山菜	コシアブラ	2
	タケノコ	2
その他	イノシシの肉	1

※令和2年4月～令和3年2月測定分

今回Qちゃんが分かったこと

▽福島第一原発事故から10年経っても食品の基準値(1キログラム当たり100ベクレル)を超えるものはあって、主に野生のキノコや山菜などであるということ。

▽食品に含まれる放射性物質が体に影響を及ぼすかどうかは量によるため、野生のキノコや山菜などは、放射性物質の量を確認したほうがいいということ。

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

自家消費野菜などの 放射性物質測定結果

●2月分 ▼測定件数 2件

(内訳:野菜1件、魚1件)

▼基準値を超えた食品 0件

●相馬市で出荷制限などを受

けている食品(3月8日現

在) ▼クサソテツ(コゴミ)

▼タケノコ▼フキノトウ(野

生)▼ゼンマイ▼タラノメ(野

生)▼原木シイタケ(露地)

▼原木ナメコ(露地)▼キノ

コ(野生)▼コシアブラ▼ウ

ド(野生)

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

◎これまでの食品の検査結果(市ホームページ)

ホームページ
はこちら



ホームページ
はこちら



●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)